

## 暑い6月・政治家の器量・参議院議員選挙(2013.7.3)

先月は日本のあちこちで、まだ6月というのに真夏日を何回も記録し、いつの間にか夏至を迎えてしまいました。翌日から昼の時間がだんだん短くなると考えたら、ちょっと寂しくなりました。昼間は、長いのが良いですね。

政治家の軽率な発言が、社会に大きな影響を与えるのだということを、当の本人はまるで考えていないと疑わざるを得ない事が、野党のみならず与党からも発信されました。

「従軍慰安婦」と「原発事故での死亡者は、一人もいなかった」というものです。

それぞれ、解説を加える形での発信、例えば書物できちんと述べるのであれば真意が伝わったのかもかもしれませんが、談話の為舌足らずに成ってしまったようです。しかし、口を商売道具とする政治家が、今回のようなことを繰り返すならば、様々な立場の頭に立つ器量を持ち合わせては無かったのだという結論になるでしょう。

先の衆議院選挙に続いて、都議会議員選挙でも自民党と公明党の圧勝でした。いわゆる浮動票の諦めから来る棄権がもたらした結果でないかと考えております。

国民は政策などに見込みがないとなると簡単にそっぽを向いてしまうのですね。

今月の参議院議員選挙では日本医師会の副会長を務める『羽生田たかし』氏が立候補します。

「全ての人にやさしい医療を」をスローガンに、「誰もがいつでもどこでも、保険証一枚でどの医療機関にも受診できる日本の公的医療保険制度を守り抜く」事を堅持する為です。

自民党全国区からの出馬です。

少なくとも現在の医療制度や介護保険をはじめとして、社会保険制度をより良いものとする事を目指しております。

この場をお借りして、皆様をお願いします。

21日の予定の選挙では、全国区の候補者として、『羽生田たかし』をよろしくお願いいたします。

熱中症という言葉が飛び交う季節になりました。

最近では極端な天候が多いので、常に水分の補給を考えて過ごしましょう。

もちろん、寝不足や過労等を積み重ねると危険性は高まります。

当たり前の生活をする事が危険を回避することになるでしょう。

十分に気を付け、余裕をもって毎日を過ごしましょう。

院長 清治 邦夫